

茶病虫害防除情報

【第 9 号】

令和 2 年 6 月 19 日
鹿児島経済連・肥料農薬課

市況状況に伴う 三番茶不摘採園の三番茶芽防除対策

今年の鹿児島の梅雨は、前半はやや降雨が少ない状況で推移しましたが、後半に向かい、大雨の日が多くなってきました。今年の茶市況は新型コロナウイルス流行の問題などで一・二番茶とも大変厳しい状況にあります。二番茶の摘採がすすんでいます。このような状況から三番茶の摘採を止める園も多くなりそうです。三番茶不摘採園は、この梅雨末期の高温・多雨・多湿の気象条件下で茶芽は生育し、期間が長くなり、また深・浅刈り更新などによる茶芽の生育変化により病虫害の発生相にも影響が考えられます。このため来年産茶への影響が大きくなることが懸念されますので、その防除対策についてお知らせします。

☆ 三番茶不摘採園の管理と病虫害防除対策

三番茶を不摘採の場合は、三番茶芽を 8 月最終摘採期頃まで生育させ、その後整枝、軽い徒長枝整枝する方法や二番茶後深・浅刈りし、再生芽を 8 月頃に整枝する方法など様々な管理法があるようです。何れも三番茶芽の生育期間が長くなり、また、場合によっては三番茶芽を秋芽のように来年茶の親葉にすることになります。このため三番茶芽への病虫害発生は多くなり、親葉の充実への影響なども懸念され、防除対策は通常管理より重要になります。

薬剤防除で留意することは、三番茶芽を通常程度の高さで整枝する場合は摘採と同様に薬剤の使用回数はリセットされます。しかし徒長枝等のみの軽い整枝ではリセットされません。このため三番茶期から秋整枝までが連続して、一収穫期となり、薬剤選択に注意が必要です。

☆ 発生する病虫害と防除対策

炭疽病・・・茶芽生育期が梅雨期になり、生育期間が長いので発生が多く多くなります。しかし、深刈り、浅刈り更新園は伝染源病葉が少なくなるため発生は少なくなります。一般園では 2 回程度の防除が、更新園は生育後半(1 回)の防除が必要です。

輪斑病、新梢枯死症・・・新梢枯死症は秋芽より三番茶芽への発生が多くなります。炭疽病と同時防除します。また輪斑病は三番茶芽または更新園再生芽の整枝時に感染しますので、整枝直後の防除が必要です。輪斑病菌は更新しても枝条、残葉に残り伝染源になります。

チャノミドリヒメコバエ **チャノキアザミウマ**・・・茶芽の生育期間が長く、加害が長くなり、また更新園は芽が少ないため集中加害を受け、被害が大きくなります。2 回程度の防除が必要です。

ハマキムシ類 **チャノボカ** **シャクトリムシ**・・・茶芽生育期間が長く、害虫の発生期と合うと被害がみられます。いずれも若齢幼虫期、葉潜期など適期防除します。

クシロカケラムシ **チャトゲコジラミ**・・・第 2 世代虫の発生時期で、クシロカケラムシはふ化最盛期頃、チャトゲコジラミは 1-2 齢幼虫期に防除します。クシロカケラムシの発生は少なく、防除の必要な園は少ないですが、チャトゲコジラミの発生は拡大しており、注意が必要です。

三番茶不摘採園の三番茶芽生育期病害虫防除対策

病害虫	防除時期	防除薬剤	希釈倍数(倍)	使用基準		
炭疽病	萌芽-1葉期	ダコニール 1000	700~1000	10日前1回		
		ベフトール水和剤	500~700	14日前2回		
		フロンサイト SC	2000	14日前1回		
	2-3葉期	インダーフロアブル	5000~8000	7日前2回		
		オンリーワンフロアブル	2000~3000	7日前2回		
	2-3葉期 混用散布法	ダコニール 1000 + インダーフロアブル	700~1000 5000~8000	10日前1回 7日前2回		
		新梢枯死症	萌芽-2葉期	ダコニール 1000	700~1000	10日前1回
		フロンサイト SC	2000	14日前1回		
		アミスター 20フロアブル	2000	14日前3回		
		ナリア WDG	2000	7日前2回		
		輪斑病	整枝直後 再生芽整枝直後	カスミンボルトール	1000	30日前1回
チャノミドリヒメヨコハシ チャノキイロアザミウマ	萌芽期 2-3葉期	アミスター 20フロアブル	2000	14日前3回		
		テップロスフロアブル	1000~2000	14日前2回		
		ナリア WDG	2000	7日前2回		
		ハチハチ乳剤	1000~1500	14日前1回		
		コテツフロアブル	2000	7日前2回		
		スタークル顆粒水溶剤	2000	7日前2回		
ハマキムシ類 チャノホリガ シャクトリムシ	若齢幼虫期 (葉潜期)	エクシレル SE	2000	7日前1回		
		テップン液剤	1000	3日前1回		
		ディアナ SC	2500~5000	前日 1回		
		カスケード乳剤	4000	7日前2回		
		グレースシア乳剤	2000	14日前1回		
		クワシロカイガラムシ	ふ化最盛期 -5日後	アプロートエースフロアブル	1000	14日前2回
				スプラサイト乳剤 40	1000~1500	14日前1回
ダースハン乳剤 40	1000			14日前2回		
チャトゲコナジラミ	1-2 齢幼虫期			アプロートエースフロアブル	1000	14日前2回
		ディアナ SC	2500~5000	前日 1回		
		ハチハチ乳剤	1000	14日前1回		